内部被ばくの測定

- 定常モニタリング
 - -空気中放射性物質濃度からの計算

全放射線業務従事者を対象 3月又は1月毎(外部被ばくの管理期間に一致)

- -体外計測
 - ·全身カウンタ(Pu·Uのみの施設については不要)
 - ・肺モニタ(Pu取扱作業者から約1/5を抽出し確認モニタリング。)
- -バイオアッセイ
 - ·尿(Pu又はUの取扱作業者からそれぞれ約1/5を抽出し確認モニタリング)
- 特殊モニタリング
 - 内部被ば〈のおそれのある放射線業務従事者

半面マスクの点検手順の例



86.50	点検手順	点核内容	参考例	ポイント	86.85	点换手順	点検内容	参考例	ポイント
面体	練器部の内側を打	無物(原、20ヤー和、ス) 他の対象が無いこと。 ため、最高、変称、差み 使、20が新いこと。 変称に触れて着しく様 く無いこと。 体 事数・30が無れが着 いこと。 素数の供み込みが無い こと。		鼻部は力が掛かり 臭い為、亀製が入 る場合がある。	カートリッシ" ホルタ"	目視し接触する。	被損、変形、ひび割 れが無くおう山が 脱れていないこ と。		ネジ山が崩れてい ないか十分注意す る。
しめひも	引っ張り、表面を 目被する。 技術がを目使し接 触する。	破損 伸縮性の名 化・摩擦痕が無い こと。 ミシンの縁い目に ほつれが無く正常 に取り付けてある こと。		劣化が見られヨレ が出来る場合が多い。参信に変色す る場合があるが性 能上問種無し。	カースケット	目視し接触する。	劣化、実際 ひび割れ、異独の付着が 無く正常に取り付けてあること。 表向き(ロ)・番号が 上向き)に取り付けてあること。	0	検実にホルダ部に 取り付けられてい るか十分注意す る。
排気弁	目視し抽象する。	劣化、亀製、異物の付着が無く正常に 取り付けてあること。	(A)	家化が見られヨレ が出来る場合が多 い。	伝声板	目視し接触する。	実化、破機・変形が 機く正常に取り付 けてあること。		劣化、著しい汚れ に注意する。
排気弁カバー	日視し接触する。	破損、変態、ひび割れが無く正常に取 り付けてあるこ と。		∧"≫による汚れ、 装摘に注意する。	3-7	日視し複粒する。	劣化、破損、変形が 無く正常に取り付 けてあること。 検害権意及に付い ていること。		破損が無いこと。 伝声板に破実に取 り付けられている か十分注意する。
吸気弁	日投し推転する。	実化 集製 変形 異物の付着が無く 正常に取り付けて あること。	9	実化が見られヨレ が出来る場合が多 い。	7(ルタ (ろ過材)	使用経過単数を確認する。	破損、変形、汚れが 無く正常に取り付けてあることと けて想象ので確実に 付付いこのではました。 側面に記載されて いるののの ののの のの のの のの のの のの のの のの のの のの のの の		破損、日話まりが 無いこと。 使用関地から5年 とする。